専門教育科目 講義科目

授業科目名	社長に学ぶ経営の原理・原則	科目コード	配当年次	単位
担当教員	豊田　貞光	EH99	3・4	2

科目の概要

伝説の外資トップと呼ばれた筆者の「社長が押さえておくべき30の基礎科目」を学ぶ。中でも経営者として「勝ち残る会社」を目指し、自社（理念・戦略計画・人財など）すなわち経営力と市場性（規模と成長性）つまり収益性の見込める事業領域を見極める。そして「売り上げが伸びている、同時にお客様から評価・感謝され、喜ばれている。さらに働く社員が幸せを感じ、自分を磨き、喜々として仕事をしている」会社をつくり上げるため、30の経営の原理・原則を学ぶ。

科目の到達目標

①経営に関する知識や手法を学ぶだけでなく、経営者（社長）の根底に流れる思想や情熱が理解できる。
②実際の場面で遭遇する様々な「経営者（社長）の情熱、判断力、構想力、コミュニケーション力など」と、本科目で学ぶ30の原理・原則を照らし合わせ、比較検討できる。

テキスト	『経営の教科書―社長が押さえておくべき３０の基礎科目』新 将命,ダイヤモンド社,2009年

テキストの読み方

①テキストの序章に記載されている経営の原理・原則の基本概念をまず理解する。
②その後、テキストに記載されている様々な経営の原理・原則に関するコンセプトや例話を読み、自身および自社経営者や周囲にいる社長業に係る人々と比較検討し、考察する。
③その上で、それらを自分の身近な事象に置き換えて考えてみる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。